

## 評価シート 様式

取組名	「神楽」と「どぶろく」「荒廃耕地」など中山間ならではの地域資源を活用した北広島町に元気な世代(アクティブシニア)が集まる集客交流サービス事業の創出		
実施団体名	北広島コミュニティ・ツーリズム・エージェント協議会	対象地域	広島県北広島を中心とした中山間地域
(代表団体名)	株式会社ジール	推薦団体名	

① 実施 状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか	② 実施 体制	平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたと判断できない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について	④ 継続 展開 の見 込み	平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。
	<input type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。
	<input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかったと認められる。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

## 評価シート 様式

取組名	「神楽」と「どぶろく」「荒廃耕地」など中山間ならではの地域資源を活用した北広島町に元気な世代(アクティブシニア)が集まる集客交流サービス事業の創出		
実施団体名	北広島コミュニティ・ツーリズム・エージェント協議会	対象地域	広島県北広島を中心とした中山間地域
(代表団体名)	株式会社ジール	推薦団体名	

⑤ 総合評価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見
	○ 複合性 人口当たり団員数日本一の「神楽」の町の地域資源、外国人を対象とした観光、遊休農地を活用したウィークエンドファーム等複合的な集客戦略による観光振興等に様々な分野から取組んでいることは評価できる。
	○ 先導性・モデル性 低迷する地域の観光産業に、山村ならではの地域資源と広島市内からのアクセスを活かす本事業は、中山間地域の集客・交流事業のモデルとなるので評価できる。
	○ 評価
	<input type="checkbox"/> ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。 <input type="checkbox"/> ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。
	(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)
	本取組は、広島市内から車で約40分でスキーが楽しめる地の利と「神楽」の町の地域資源を活かし、広島観光に訪れた外国人を対象としたインバウンド型観光と、遊休農地を活用したウィークエンドファーム等複合的な集客戦略による観光振興を図るなど複合性のある取組を行うことで、地域活性化につなげたことは高く評価できる。以下に留意しつつ地方の元気再生事業として支援を行うことにより継続的な展開が期待できる。
	次年度以降の取組を行うに当たっては、北広島町の特色を全面に出していくことが最大の課題である。具体的には、取組①では、継続的な取組を担保する人材の育成に取組むべきである。取組④のエリア・ツーリズム・エージェントについては、今年度の成果も明確でなく抜本的に見直すべきである。取組⑤のエリア・フードシステムの構築については、他の取組と連携することで効率的に実施すべきである。